

冷凍野菜輸入量 3年連続100万ト超

2020年(令和2年) 第2225号
2/4 [火] 毎週火曜日発行
 発行所 水産タイムス社
 (昭和45年7月9日第三種郵便物認可)
 東京都港区芝5-9-6 http://www.suisantimes.co.jp
 電話 (03)3456-1411(代表) FAX (03)3456-1416

2019年の冷凍野菜輸入高

品目	2019年12月			2019年1~12月		
	数量(kg)	金額(千円)	1kg当りの金額(円)	数量(kg)	金額(千円)	1kg当りの金額(円)
ポテト	34,599,186	4,826,227	139.5	395,460,618	55,704,303	140.9
<前年比>	102.8%	99.5%	96.8%	103.6%	105.2%	101.5%
えんどう	945,608	191,476	202.5	12,415,922	2,496,925	201.1
<前年比>	98.5%	102.8%	102.5%	98.5%	102.8%	101.5%
いんげん	2,400,090	436,382	181.8	23,959,102	4,435,685	185.1
<前年比>	102.0%	119.6%	106.6%	103.7%	119.6%	106.6%
枝豆	5,890,243	1,323,479	224.7	77,569,406	17,551,445	226.3
<前年比>	102.0%	122.4%	123.0%	103.7%	122.4%	123.0%
その他の豆	523,988	107,904	205.9	6,944,135	1,443,437	207.9
<前年比>	112.9%	112.9%	112.9%	112.9%	112.9%	112.9%
豆類小計	9,759,929	2,059,241	211.0	120,888,565	25,927,492	214.5
<前年比>	109.1%	106.2%	97.1%	100.2%	99.9%	99.7%
ほうれん草	5,028,309	791,969	157.5	49,286,864	7,766,142	157.6
<前年比>	91.7%	86.0%	93.8%	95.2%	91.7%	96.4%
コーン	3,727,920	641,022	172.0	52,766,587	9,045,387	171.4
<前年比>	91.4%	88.6%	97.0%	97.4%	97.0%	99.6%
さといも	3,710,622	728,739	196.4	33,000,061	6,435,799	195.0
<前年比>	103.7%	102.7%	99.1%	100.2%	103.3%	103.2%
ブロッコリー	5,712,952	1,142,559	200.0	59,058,607	12,287,144	208.1
<前年比>	97.1%	91.8%	94.6%	103.0%	102.6%	99.6%
混合野菜	2,724,300	614,109	225.4	23,487,195	5,271,899	224.5
<前年比>	118.6%	114.6%	96.7%	95.0%	93.0%	97.9%
その他の凍菜	35,715,594	7,802,810	218.5	356,780,876	78,824,116	220.9
<前年比>	115.0%	112.2%	97.5%	108.2%	105.3%	97.3%
合計	100,978,812	18,606,676	184.3	1,090,729,373	201,262,282	184.5
<前年比>	106.3%	104.1%	97.9%	103.6%	103.0%	99.4%

19年は109万トで過去最高

2019年の冷凍野菜輸入量は3.6%増の109万トで過去最高を更新し、3年連続で100万トの大台を突破した。全体の7割超を占める国内産ブロッコリーが伸び全体を押し上げた。金額は3.0%増の186億8千万円と初めて千億円の大台を突破し、財務省が1月30日公表した。

数量・金額共に昨年に比べて、ブロッコリーが7.1%増の59万トと伸び、全体の7割超を占めた。前年のブロッコリーと比べて、ブロッコリーの輸入量が0.1%増の59万トと伸び、全体の7割超を占めた。金額は3.0%増の186億8千万円と初めて千億円の大台を突破し、財務省が1月30日公表した。

中国・米国産が伸びけん引

ブロッコリーは全体の割合を中国産が4.4%増、2位のアメリカ産が7.1%増と伸び、全体の7割超を占めた。前年のブロッコリーと比べて、ブロッコリーの輸入量が0.1%増の59万トと伸び、全体の7割超を占めた。金額は3.0%増の186億8千万円と初めて千億円の大台を突破し、財務省が1月30日公表した。

2019年の冷凍野菜輸入量上位10カ国

国	数量(t)	前年比(増減)	構成比
中国	48万3,101	▲4.7%	44.3%
アメリカ	33万4,960	▲5.3%	30.7%
タイ	4万9,529	▲13.4%	4.5%
ペルギー	3万3,966	▲1.6%	3.1%
台湾	3万3,446	▲2.6%	3.1%
オランダ	2万9,793	▲14.9%	2.7%
エクアドル	2万8,324	▲2.7%	2.6%
カナダ	2万1,261	▲2.3%	1.9%
ベトナム	1万6,391	▲5.7%	1.5%
ニュージーランド	1万2,343	▲1.1%	1.1%

日本東洋は海外食の需要拡大を背景に、ブロッコリーの輸入量が0.1%増の59万トと伸び、全体の7割超を占めた。金額は3.0%増の186億8千万円と初めて千億円の大台を突破し、財務省が1月30日公表した。

冷食タイムス

月刊誌 毎月15日発行(発行所)

株式会社F&Fホールディングス
 Chilled & Frozen Logistics Holdings Co., Ltd.

今週の一枝

一流シェフが監修

メディケアフーズ展で、三國清三シェフが監修した行事食を出展(マルハニチロフーズ)。記事は8面

味の素冷食新製品……2~4

- ☆テーブルマークの新商品特集……5
- ☆日本水産の新商品特集……6
- ☆メディケア展、多彩な商品提案……8

解凍乱麻

かつて凍干チリと称されていた冷凍食品の品質低下が、業界を揺るがす事態となっている。業界関係者は「品質低下が顕著な冷凍食品の出回り増加が、消費者の信頼を揺るがしている」と指摘している。品質低下の原因は、凍干技術の劣化や、凍干機の老朽化による凍干不足などが挙げられている。また、凍干後の解凍過程での品質低下も問題となっている。業界関係者は「品質低下を食い止めるため、凍干技術の向上と品質管理の徹底が求められる」としている。

JGに新ハンバー

日東ベスト 手作り風の厚みと肉感

JGハンバーグロティール

厚さ26mmのハンバー

日東ベストは海外食の需要拡大を背景に、ハンバーの輸入量が0.1%増の100万トと伸び、全体の7割超を占めた。金額は3.0%増の186億8千万円と初めて千億円の大台を突破し、財務省が1月30日公表した。

すり身で作った麺

日本水産業務用に新発売

すり身で作った麺、業務用に新発売

すり身は、魚のすり身を主成分とし、小麦粉を加えて練り上げた麺です。業務用に最適で、調理が簡単で、味も美味しいです。業務用の需要が増えているため、新発売されています。

冷食・デリカ(惣菜)機器一筋60年

各種混合・小型～大型
 フードミキサー MS-MD20-80, MDD-60-250

連続プレスで能率アップ
 肉プレス装置 NP-200N, NP-300N

凍込ミックス、真空ポンプ付
 真空タンパー(小型～大型) VT-V1H-V4, VT-D-4, VT-VT-30

打粉・揚粉・砂糖等まぶし
 微粉パン粉まぶし機 KM-300

水車方式で小型・コンパクト設計
 水車式全自動パン粉着機 KDS-200N, KDS-300N, KDS-450N

ドライ生・半生パン粉着
 タライ式パン粉着機 KD-50, KS-50, KS-10N

機能拡張可能な凍結装置付
 袋プレス装置(袋凍機) FP-400

ハンバー・パン・ロールの成型
 食品整形機 SPH-D3-N, D3-N, D3-N

生地を壊さずに整形できる
 E7-タンク式食品整形機 SPET-D3-N, D3-N, D3-N

ミートボールづく専用機
 ミートボール整形機 MBS-3

丸ごと、ベルトコンベア、
 チョコネットコンベアなどの
 各種特注品も承ります。

超・物流を目指して

F-LINE株式会社は従来の物流を超えた「超・物流」を目指します。

食品物流で培った「物流」(移動)の基本機能のさらなる、
 高度な「付加価値」(情報)を駆使した「物流ソリューション」を構築します。
 物流現場からお客様の業務改善、付加価値の創出を軸に、
 新しい物流の未来「超・物流」を創出します。

超・物流

目指して

F-LINE株式会社

〒104-0032 東京都中央区八丁三丁目3番5号
 03-3297-1401(代表) http://www.f-line.tokyo.jp

ユニークなアイデアとフレキシブルな思考。

サンマックス

食品自動機械製造・厨房機械
 (有)竹内食品機械

日本本社: 工場下 253-0083 神奈川県茅ヶ崎市西久保1535
 TEL.0467(85)3835(代) FAX.0467(87)2429

食品の加工・成形・包装・加熱・冷却・乾燥・冷凍・冷蔵・包装・輸送

型どる Forming 付ける Applying 熱する Heating 運ぶ Conveying

サンプラント工業 株式会社

本社 〒570-0011 大阪府守口市金田町3-39-11
 TEL.06-6902-2943 FAX.06-6902-2986
 URL: http://www.sunmax.jp E-mail: web@sunmax.jp

関東営業所 〒277-0806 千葉県船橋市湊町4-7-101
 TEL.0476-82-2872 FAX.0476-82-2873
 九州営業所 〒819-0162 福岡県福岡市南区今宿南1-100-508
 TEL.092-407-0381 FAX.092-407-0382
 北陸工場 〒924-0004 石川県白山市山丘1-9
 TEL.0762-75-1171 FAX.0762-75-6113